

福島第一原子力発電所現地確認報告書

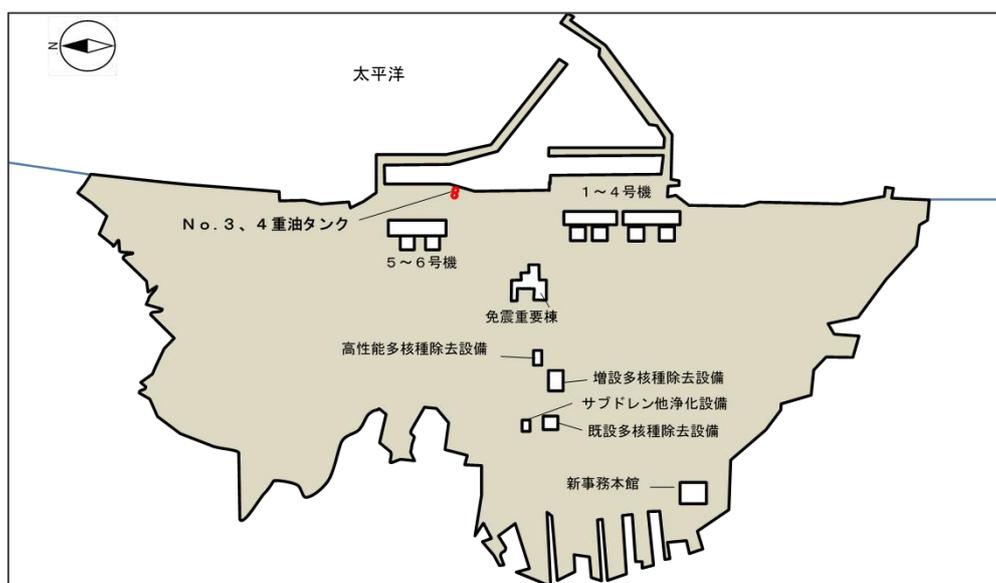
- 1 確認日
令和2年12月1日（火）
- 2 確認箇所
No. 3、4重油タンク
- 3 確認項目
No. 3、4重油タンク解体状況
- 4 確認結果の概要

5/6号機海側に設置されていたNo. 3、4重油タンク*については、東北地方太平洋沖地震の津波により損傷を受けたことから、本年6月より解体に向けた作業が進められている。（図1）

前回の調査（[令和2年10月22日](#)）において、重油タンク本体の解体工事が終了しており、タンク解体片をガレキ類一時保管エリアへ搬出するための重機による減容化作業が進められていたことから、作業の進捗状況を確認した。

- ・タンク解体片の減容化作業は終了していた。また、防油堤については、重機による解体が終了しており、整地作業も終了していた。（写真1）
- ・ガレキ類一時保管エリアへのタンク解体片の搬出作業についても順調に進捗していた。（写真2）

※ 重油タンク 直径：11m、高さ：9m、重量：32t



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
No. 3、4重油タンクの外観
(令和2年9月16日撮影)



(写真1-2)
重油タンク解体後の状況
(令和2年10月22日撮影)



(写真1-3)
タンク解体片搬出作業中の状況
(令和2年12月1日撮影)



(写真2)
運搬用トラックに積載されたタンク
解体片の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。